

# アサヒ跡地、公共施設候補として購入

4月の市長選ではアサヒビール跡地購入白紙撤回を掲げた今村市長が当選しましたが、6月議会では「アサヒ跡地を(当初通り)購入すべき」、「基本協定が有効な間(7月末もしくは協定延期)に議会審議を求める」という二つの決議が採択され、アサヒ跡地問題特別委員会も同時に設置されました。この間5回にわたる特別委員会の議論を踏まえ、7月25日開催の委員会では、市立中央病院と県立病院の統合の際の移転候補地の一つにすることで、西宮市土地開発公社が2.6haを購入することで合意し、今後土地所有者のアーク不動産(株)との協議を進めることとなりました。

## 用地確保の条件は柔軟性を持つべき

7月9日市長から、西宮市都市整備公社が2.6ha購入した上で、民間から提案型開発を募集し、市のメガネにかなう企業に売却する案が示されました。しかし、これでは結局アサヒ跡地すべてが民間開発となってしまう、駅前のにぎやかな土地に市の所有もできず、十分な規制などの関与もできない可能性があることから、議会側が市長に再考を促していました。7月23日に行われた第4回委員会では、新たに市長から土地開発公社が2.6haを取得し、市立中央病院と県立病院の統合ができた場合の移転候補地とするという見直し案が示され、7月25日の委員会では、各会派がこの案を「了」とすることで合意。

党議員団は、土地開発公社が公共施設整備のために用地を取得することを評価し、現時点では県と市の統合病院用地のためと市長が固執しているが、将来の行政課題にも対応できるよう、柔軟性を持って協議するように求めました。

## アサヒ跡地をめぐる経過

- 2010年 アサヒビール西宮工場撤退を発表
- 2012年 市がアサヒ跡地の一部を購入し、中央病院・体育館・消防署移転建替えに加え、防災公園の整備を行う基本構想を発表
- 2014年
  - 3月議会 アサヒ跡地(3.8ha)購入予算成立
  - 4月20日 市長選でアサヒ跡地購入白紙撤回を掲げた今村氏が当選
  - 5月26日 今村市長がアサヒホールディングス社長に土地購入をしないと表明
  - 6月18日 今村市長が6月議会の所信表明でアサヒの跡地を購入しないことを明言
  - 6月30日 「跡地購入」などの二つの議会決議が可決
  - 7月4日 議会にアサヒ跡地問題特別委員会設置
  - 7月9日 第2回特別委で都市整備公社購入案市が提示
  - 7月15日 第3回特別委で議会から案の見直し要求
  - 7月23日 第4回特別委で土地開発公社購入案市が提示
  - 7月25日 第5回特別委で市側と議会側の合意

西宮市土地開発公社とは  
西宮市が全額出資の特別法人で、道路、公園、緑地、その他の公共施設等の用に供する土地の取得、管理・処分などを行う団体

